

報道関係各位

2009年(平成21年)8月27日
社団法人日本インテリアファブリックス協会

インテリアトレンドショー 第28回 JAPANTEX2009
11月11日(水)～13日(金)の三日間 東京ビッグサイトで開催
開催テーマは「*Good day, Good style*」

おもてなしの心と自分らしさの発見！

社団法人日本インテリアファブリックス協会(会長・吉川 一三)は、インテリアトレンドショー第28回JAPANTEX2009を11月11日(水)から13日(金)までの3日間開催する。

昨年のJAPANTEX2008は、IPEC-2008(日本インテリアプランナー協会)、インテリアフェスティバル2008(インテリア産業協会)との同時開催により、インテリア産業全体でプロ・消費者に生活提案ができた一大総合インテリア展として好評を博した。

JAPANTEXは業界育成と活性化を目的に毎年開催してきた。今日では国内はもとより海外からも国際見本市として注目されてきているが、今回は厳しい経済環境・業界環境の中での開催となる。

JAPANTEX2009のテーマは「*Good day, Good style*」おもてなしの心と自分らしさの発見！で、閉塞感漂うなか、自らが描くストーリーで、自らが主役の楽しみ方や、気楽に友人を招いて室内で楽しさを共感するライフスタイルが増えてきていることを受け、インテリアを家で楽しむ。

『インテリアを楽しむことは自分らしさを表現すること』をイメージして決めたものである。

インテリアトレンドショー第28回JAPANTEX2009開催を前に、奥野信三JAPANTEX実行委員長は以下のように抱負と決意を語っている。

「未曾有の悪い経済状況下で開催されるJAPANTEXであるが、このような厳しい時だからこそ業界の結束による業界活性化を図り、試練を乗り越えていけるようなビジネスの真剣勝負の場を提供したい。そのために出展者にとっても来場者にとっても有益な展示会であり、成果のあがる展示会になるように主催者としての最大限の努力をしてきたつもりである。特に今年は当協会が30周年を迎える節目の年にあたる。それだけに主催者が一丸となってJAPANTEX2009の成功に向けて邁進している。BtoBに徹した三日間開催ではあるが集中と効果を最大に生かして、必ずや実りあるJAPANTEXになることを確信している」

JAPANTEX2009 開催概要

- 名称 : インテリアトレンドショー第28回 JAPANTEX2009
会期 : 2009年11月11日(水)~13日(金)3日間
開催時間 : 10:00~18:00(最終日は17:00終了)
会場 : 東京ビッグサイト/西展示ホール
〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
TEL. 03-5530-1111 <http://www.bigsight.jp>
主催 : 社団法人日本インテリアファブリックス協会
〒105-0013 東京都港区浜松町2-3-23 フクダビル6F
TEL. 03-3433-4521 FAX. 03-3433-7860
<http://www.japantex.jp>
テーマ : 「Good day, Good style」おもてなしの心と自分らしさの発見!
会場面積 : 18,000㎡ (前回23,200㎡)
出展者数 : 約150社/団体 (前回209社/団体)
小間数 : 約700小間 (前回988小間)
来場者数 : 30,000名(予定)
2008年実績31,396名
入場料 : 1,000円(税込み)
後援 : 経済産業省、日本貿易振興機構(ジェトロ)
日本国際貿易促進協会、出展国駐日大使館
同時開催 : IPEC-2009
(一般社団法人日本インテリアプランナー協会)於:西展示ホール
インテリアフェスティバル2009
(社団法人インテリア産業協会)於:西展示ホール
第31回ジャパンホームショー2009
(社団法人日本能率協会)於:東展示ホール

開催テーマ

「Good day, Good style」おもてなしの心と自分らしさの発見!
『インテリアを楽しむことは自分らしさを表現すること』

一人一人の自由で旺盛な生活力を呼び覚まし、現代人が好む暮らし方に合わせた生活関連需要を興していくことが重要です。自らが主役の楽しみ方や、気楽に友人を招いて室内で楽しさを共感するライアスタイルが増えています。インテリアを家で楽しむ。インテリアを楽しむことは自分らしさを表現すること。人々が明るく生きることこそ、日本が再び活気を取り戻す源です。インテリア産業に大きなチャンスが与えられようとしています。



昨年のJAPANTEX



JAPANTEX 2009 企画

1. アトリウム共同企画 テーマは、「ふくらみ つながる Happy Air」“HOTPOINT”

三団体(JAPANTEX&IPEC&インテリアフェスティバル)による共同企画。設計者(インテリアプランナー)とインテリア産業協会スタッフが、そしてファブリックス企業(NIF会員)がそれぞれの持ち味を發揮して作り上げる空間、それが――“HOTPOINT”です。

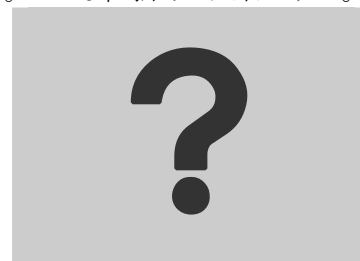
何かを感じてもらおう自由な空間に、今回のテーマは、「ふくらみ つながる Happy Air」。「おもてなし」の気持ちを表現した仕掛けで来場者をお迎えします。どんな仕掛け-お楽しみに。



2007 “HOTPOINT”



2008“HOTPOINT”



2009“HOTPOINT”

2. 会期中に「最優秀賞」が決定 “第6回インテリアデザインコンペ2009”審査 & 展示

インテリアデザインコンペは日本人の住まい方の感性と視点を活かした“デザイン×ファッション＝近未来インテリア”を発信するイベントとして定着。今回のテーマはJAPANTEX2009のテーマに連動させて「Good day, Good style」おもてなしの心と自分らしさの発見！で募集。

すでに応募総数 91点の第一次審査を終了。

第二次審査対象作品は展示ボックスでの表現を競います。候補作品はJAPANTEX会場内に展示します。



厳正な審査によって会場内で最優秀賞、優秀賞などが決まります。初日の4時から表彰式も予定しています。

3. テーマは『俯瞰と仰視 2009 : Sphere of Textile』 クリエーターズタウン

今年のテーマは『俯瞰と仰視 2009 : Sphere of Textile』展。今年の提供素材は“デニムの耳、織物の耳、五箇山和紙”海外からの1校を含めた29校の学生たちが、その豊かな想像力を發揮して今までにない新しいテキスタイル造形の表現を試み、その作品を展示します。

今年の参加学校一覧 (50音順)

飯田女子短期大学、岩手大学、大阪成蹊大学、大塚テキスタイルデザイン専門学校、岡山県立大学、御茶の水美術専門学校、金沢美術工芸大学、川島テキスタイルスクール、京都精華大学、京都造形芸術大学、神戸芸術工科大学、駒沢女子大学、札幌大谷大学短期大学部、夙川学院短期大学、女子美術大学、女子美術大学短期大学部、杉野学園ドレスメーカー学院、成安造形大学、玉川大学、東京芸術大学、東京造形大学、長岡造形大学、名古屋女子大学短期大学部、奈良芸術短期大学、比治山大学短期大学部、文星芸術大学、武蔵野美術大学、明星大学、■海外からの参加校 祥明大学(韓国)



昨年のテーマ『陰影礼賛: incarnation』



4. JAPANTEX2009が発信する充実した情報ラインナップ

講師名・敬称略

(1) 社団法人日本インテリアファブリックス協会 創立30周年記念 基調講演

11月11日(水) 13:15~14:15	レセプションホール 無料
日本経済の見通しと インテリア産業の未来 講師: 間宮俊夫 経済産業省製造産業局繊維課長	昭和 62 年通産省(当時)に入省。地域振興、新エネルギー、省エネルギー産業政策、コンテンツ政策、通商政策等幅広い経済産業政策分野に従事。また、大蔵省(当時)主計局、内閣府(経済財政諮問会議事務局を担当)に出向。内閣府参事官、経済産業省経済産業政策局長を経て平成 20 年から現職。 依然として厳しい経済環境、日本の経済はどうなるのか? そしてインテリア産業の未来は? 日本のインテリア産業の未来を、指標をもとに明解に語ります。

(2) 社団法人日本インテリアファブリックス協会 創立30周年記念 スペシャルトーク

11月11日(水) 15:00~16:00	レセプションホール 無料
グッディ・グッドスタイル マイエコライフ 出演: 益戸育江(高樹沙耶) 女優・エコロジスト 進行: 生駒芳子 ファッションジャーナリスト 元「マリ・クレール」編集長	  生駒芳子 益戸育江 これからますます重要なテーマになる“環境”、現在、女優業のかたわら私生活では本格的なエコロジストとして活躍している益戸育江(高樹沙耶)さんがエコライフを語ります。

(3) インテリアの各分野で最先端を走る4人が集結 インテリア・トーク・セッション

11月12日(木) 14:30~15:30	アーキテクトカフェ(西1) 無料		
~欧州3大インテリア展示会のトレンドを最先端の プロフェッショナルの目線で語る~ MC: クリス智子: ラジオパーソナリティ J・WAVE・DJ メインコメンテーター: 西垣ヒデキ デコレーターズ代表 コメンテーター: 南村 弾 (ハイムテキスタイル 2009) トレンドセッター 木田隆子 ELLE DECO編集長 本田純子 テキスタイルデザイナー	 MC: クリス智子 ラジオパーソナリティ J・WAVE・DJ		
 西垣ヒデキ	 南村 弾	 木田隆子	 本田純子
インテリア業界の各分野で活躍している“旬”の4人が集結。軽妙なクリス智子の司会で繰り広げる魅力たっぷりのトーク・セッション。			

(4) 出展者の情報発信を支援するコーナー 出展者プレゼンテーション

JAPANTEX2009に出展する企業・団体のPRを支援するために、BtoBをより効果的あるものにするために会場内に特設ステージを設置、直接、来場者に向けた出展企業・団体の、PRタイムを設けました。

プレゼンテーション参加企業

朝日ウッドテック株式会社、有限会社イオニア、新日石プラスト株式会社、ソムフィ株式会社、株式会社DUCO、トレビラ・ジャパンプレゼンタティブ、株式会社NAGATA、株式会社First Line、日本テキスタイルデザイン協会

(5) 専門店の元気が業界の未来をつくる！お客様に信頼される専門店のためのWTPミニセミナー

11月11日(水)～13日(金)

需要開拓委員会 WTP ブース

ミニセミナー①環境にもやさしくコスト削減にもなる店舗照明(LED)計画

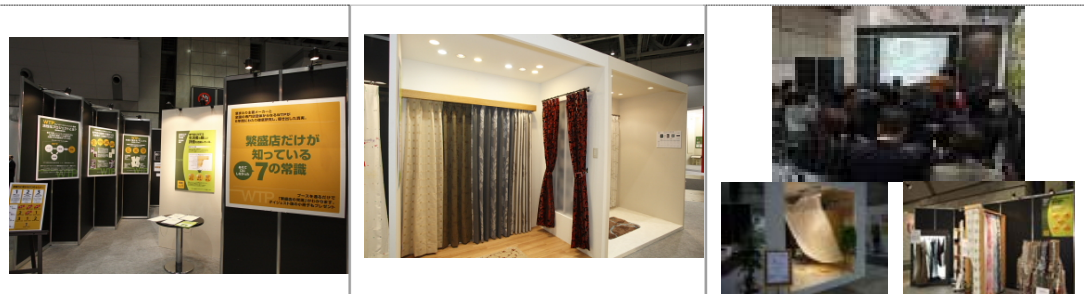
ミニセミナー②専門店の集客に威力を発揮するネット活用とSEO対策

ミニセミナー③インテリアリフォームに活路を見出すインテリア専門店の経営

ミニセミナー④インテリアリフォームに活路を見出す内装工事店の経営

ミニセミナー⑤専門店はカーテンクリーニングで掛け替え需要の促進を

ミニセミナー⑥循環型インテリアビジネスのすすめ



WTPとは業界活性化のために立ち上げたプロジェクト。NIF需要開拓委員会事業の一環として活動中。インテリア専門店、内装工事店を主対象に、お客様に信頼される店づくりをコンセプトにした6テーマによるWTPミニセミナーを連日開催

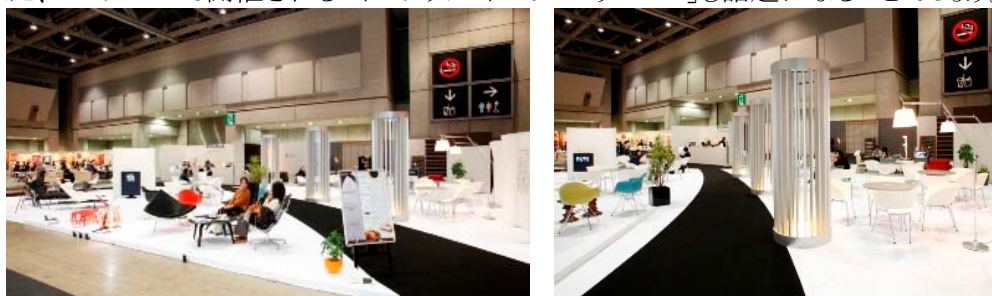
5. 社団法人日本インテリアファブリックス協会 設立30周年企画

(社)日本インテリアファブリックス協会・30年の活動を振り返りながら、インテリアデザインの歩みを辿りながら、“環境”をテーマにパネルで訴求。これからの日本インテリアファブリックス協会のあり方を表現します。また30周年を記念して製作する「インテリア情報ハンドブック」を披露・販売する予定です。

展示協力: 日本テキスタイルデザイン協会

6. 憩いの場として商談の場として アーキテクトカフェ

JAPANTEX会場は、広い東京ビッグサイト。見学・商談の合間にちょっとひと息入れられるコーナーとして憩いの場、商談の場に昨年と同じ話題のアーキテクトカフェを設置します。また、このカフェで開催される「インテリア・トーク・セッション」も話題になることでしょう。



昨年のアーキテクトカフェ

動員計画

1. 特定先告知

- ① 国内外でのポスターの掲示依頼、及び配布
- ② 開催概要のDMを国内外の有力バイヤーへの発信
- ③ 国内外の関連団体へのPR
- ④ 国内外の有力関連企業、及び関連企業へのPR
- ⑤ 在日外国大使館、トレードセンター、商工会議所、JETRO海外事務所へのPR
- ⑥ 大学住居・インテリア関連学部、美術大学、関連専門学校へのPR

2. メディア計画

- ① 一般紙・誌、専門誌・紙、業界紙・誌への広告掲載、及び広報
- ② 当協会ホームページ、機関誌、会員企業のホームページ
- ③ フリーペーパー、タウン紙での広報
- ④ 海外展示会「アンテルフィリエール」、「ミラノウニカ」、「プリミエール・ヴィジョン」にて配布される「FABRIC JAPAN-2010FW-」に告知
- ⑤ 関連団体、関連企業、関連異業種のホームページとの相互リンク
- ⑥ 業界紙ホームページ、及び展示会情報専門Webサイトによる告知



この件について

のお問合せは

社団法人 日本インテリアファブリックス協会
広報担当：持田明彦
info@nif.or.jp

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-3-23 フクダビル6F
TEL.03-3433-4521 FAX. 03-3433-7860
<http://www.japantex.jp>

【お願い】

ご掲載いただいた掲載紙(誌)は、ご惠贈、または記事のコピーを送付いただければ幸いです。